

【第 12 回】講義概要紹介 1月 13 日(火)

■ 講師

【略歴】

昭和 58 年	埼玉県さいたま市出身
平成 19 年	獨協大学外国語学部ドイツ語学科卒業
平成 19 年	(株) そごう・西武 そごう大宮店 入社
平成 24 年	香川県へ移住、中田養蜂に就農
令和 2 年	(株) 中田養蜂代表取締役社長に就任

【講師紹介】

ドイツ語を大学で学び、ドイツの芸術や文化を一般に広めるために百貨店へ入社。見事に全く関係のない食品課に配属され物産展やギフトセンターを担当。この勤務時代にたくさんの中小企業の経営者の方に育てていただく。そんな皆様から伝えられた生産者であることの魅力を自らも実践するため、百貨店を退職、妻の実家である養蜂場を継ぐために香川県に移住し就農。今度は生産者、経営者の魅力をお伝えする立場として日々たくさんの方々と関わる。



田中 祐

(たなか ゆう)

株式会社中田養蜂
代表取締役社長

【株式会社中田養蜂について】

昭和 37 年に初代が養蜂業を開業してから今年で 88 年。3 代にわたり高松市五色台でミツバチを飼育して養蜂業を営む。

はちみつの生産や販売だけでなく、花粉交配用の蜜蜂の生産を行い県内様々な農産物の生産を下支えする。

直売所を運営する中で様々な地域団体や農家仲間、クリエイターと協働し地域活動や食育、啓発活動にも力を入れている。

■ 講義概要

地域と関わり共に生きる企業 ～地域活動はボランティアではない～



養蜂業がどのような産業で、私たちの社会の中でどのような役割を果たしているのか、弊社の事業の大きな 3 つの柱を通してお話いたします。

会社の経営が自然や地域社会とかわりあうことで存在していること、たくさんの人と協働することの魅力や楽しさをお伝えしたいと思います。